

公益社団法人日本山岳・スポーツクライミング協会
令和6年度第5回理事会報告

○日 時：令和6年6月23(日) 17:30—17:55

○場 所：JSOSビル3F会議室1

○出席者：蛭田会長、古賀・吉田各副会長、小野寺専務理事、町田・野村・赤尾各常務理事、
望月・濱田・栗田・佐藤・前田・小高・島田・中島・小田部各理事 以上16名
佐久間監事 以上1名

○欠 席：杉本・安井・西谷・畑中・中橋・平田・樋口 以上7名
(総会時 Zoom 参加者は欠席)
古屋監事

1. 開 会

2. 会議成立状況報告

理事数 開始時23名中16名出席 (Zoom参加者はなし)

監事数 2名中1名出席(定款第33条、定足数=12名(1/2超))

3. 議長選出

蛭田会長が議長を務める。(定款第32条)

4. 議事録署名人

会長及び監事 (定款第34条)

5. 議 題 (注. 審議順に記載)

議案第1号：定時総会で出された要望とその対応について協議した。

1. 説明時に補足資料として提示した以下の書類を事務局あて集めた後、
電子データとして岳連正会員と理事宛に送付する。

- ① 赤字理由について ② 共済会について
- ② 加盟団体振興PTに係る資料

2. 3名の理事が辞任したので、メーリングリスト(理事宛)から削除する。

3. 理事の役割、充て職について

SC, 登山部の両委員会に参加している理事もいる。委員会もZoomを基本としている。充て職については、対外的に誰が何をやっているかをまとめる。

4. 総会議案3-1, 2, 3, 4, 5, 6の採決に関連して

2022年度の理事の責任について、理事会に持ち帰り、どういう対応をするか決める必要がある(その旨議事録に残す)。

5. 会長が行かなければならない事業、競技会等を明確にしてほしい。
西日本は、古賀副会長にお願いする方がよいかもしれない。

6. UAAA創立30周年記念式典・祝賀会の参加について
現時点では、名誉会長、会長、副会長2名、専務理事、町田SC部長、野村登山部長、望月理事、小高理事が参加予定。
JMCSAは費用負担できないので、発生費用（旅費、参加費）は、基本的に各自負担。

7. 登山月報について
次回理事会の議事とする。月報発送費＋時間（発行のタイムリーさ）が問題。改善案として、岳連には直接配送するのではなく、PDFにしてメール送信とし、顧問参与には、従来どおり配送する。
1月に各岳連に聞いてみたうえで進めることになっていたが、その後進んでいないので、次回理事会までにアイデアを出して決める。

8. オリンピックの参加について
誰が行き、費用負担をどうするかを3役会議で検討する。

9. 理事会議事録の配布方法について
 - － 議事録をPDF化し正会員へ送付する案について
 - － 議事録の内容の開示レベルについては、月報と、HPへの掲載内容は同レベルの方向。
次回の理事会で内容のレベル、方法等を決める。

令和 6年 6月 23日

記録 赤尾 浩一

以 上